

三重病院の サラメシ

1

～医局編～

三重病院の医局には、小児科・小児外科・内科・神経内科・整形外科・耳鼻咽喉科・歯科・研修医等25名ほどの医師が所属しています。医局の休憩コーナーでは、忙しい診療の合間に、

各自が持参したランチを食べています。楽しいおしゃべりで気分転換すると、午後からの仕事にも気合が入ります。私の本日のランチは、自作のお弁当です。（内科 荒木 里香）



【東海北陸】 神経・筋ネットワーク研修会を終えて

16555555
三重病院
レポート

第30回東海北陸神経・筋ネットワーク研修会が6月17日に三重病院で開催されました。この研修会は約15年前から年間2回開催されておりますが、今回は、近年の神経内科病棟の業績が評価され、三重病院初の開催となりました。

30回目の研修会開催ということもあり、ランチョンセミナーでは神経内科医の葛原先生(現鈴鹿医療科学大学教授)をお招きし、特別講演会を行いました。また一般演題では医師をはじめ、看護・リハビリ・ケースワーカー等16演題の発表が行われました。どの演題も興味深い内容で、発表後は意見交換、情報共有やケア向上につながる内容になっていったと思います。また施設見学では、神経内科病棟と、三重病院の専門分野である小児科病棟や臨床研究部の見学案内を行いました。神経内科病棟では呼吸器の台数が多く、その管理方法や療養介護サービスについて質問される場面がありました。三重病院の病棟の広さや工夫に驚かれ、いい経験

になったと言われていました。また臨床研究部を見学された先生方からもとても好評でした。興味深い施設見学となり、三重病院を知っていただくよい機会にもなったと思います。

今回開催にあたり、医師をはじめ多部門の方々の御協力に大変感謝いたしております。このネットワーク研修会がまた三重病院で開催できるよう、今後もしっかり取り組んでいきたいと思ひます。

(南3病棟 病棟師長 森川 祐子)

